

東京大学医科学研究所幹細胞治療研究センターFACSコアラボラトリー  
利用規約

2024年4月

1) **利用登録について**

- ・利用希望者は、FACSコアラボラトリーHP (<https://facs-corelab.com/wp/>) より、該当する利用申請Formに必要事項を入力・送信してください。のちにHP予約表の閲覧パスワードを記載したFACSコアラボラトリー利用案内を、メール添付にてお送りします。利用登録のない方のコアラボ利用はできません。

2) **施設利用について**

- ・施設はP2実験室です。
- ・遺伝子組換え実験（P2レベル）に該当（増殖力等欠損株のレトロウイルス、レンチウイルスなどの組換えウイルスベクター、またはその導入動物や細胞を用いる実験も含む）する場合は、遺伝子組み換え実験申請書（機関承認申請、または大臣確認申請）に、実験場所としてFACSコアラボラトリー実験室を追加申請していただき、実験計画書が承認されることが必要です。承認後に実験計画書のコピーを利用申請Formにてご送付ください。FACSコアラボのマスター図は、HPの利用申請Form内のリンクよりダウンロードできます。
- ・BSL2クラス相当の病原性微生物等を取り扱う実験は、原則、東京大学に所属する利用者のみ可能です（細胞固定など不活化処理した試料は測定できます）。該当する場合は、微生物取扱届出書等のコピーを利用申請Formにてご送付ください。
- ・上記2点に該当する場合の装置ご利用の際には、手袋を着用し、測定後のサンプルはお持ち帰りください。装置の廃液に関しては、施設内に掲示している方法にて処理をお願いします。

3) **設備について**

- ・設備の詳細は、FACSコアラボラトリー利用案内をご参照ください。
- ・利用時間内は部屋を開錠しています。セルフユーザーの方には電子錠開錠の暗証番号をお伝えします。スタッフ不在時の電子錠の不具合時には、1号館東棟1階警備室にて鍵を貸し受けてご利用ください。使用後はすみやかに鍵をご返却ください。

4) **サービス内容について**

- ・FACSコアラボラトリー利用案内をご参照ください。
- ・セルフユーザーの技術認定利用者（医科研内のみ）は登録が必要です。登録希望の方はコアラボスタッフまでご連絡ください。
- ・予約名が認定利用者登録されていない場合は、セルフ利用されても利用料金は通常料金になります。

5) **データの保存・管理について**

- ・原則、当ラボでのデータ管理は行いません。測定データはその都度各自USBなどの記憶媒体に保存してください。
- ・測定PCに残存のデータは、管理者が通達なく削除する場合があります。
- ・USBメモリ等は、必ずウイルスチェックを行ってから使用してください。

6) **禁止事項について**

- ・実験室での飲食は禁止です。

7) **注意事項について**

- ・HP予約表に予約を入れる際は、必ず所属・利用者名・連絡先電話番号を明記してください。所属/連絡先不明の予約は管理者が削除する場合があります。
- ・装置の故障やスタッフ急病などの際は、装置・利用スケジュールの変更が発生する場合があります。
- ・体調不良時のご利用はご遠慮ください。
- ・当日にサポートの予約をされる方は、予約の前に必ず対応可能か連絡をしてください。予約状況によりサポート対応ができない場合があります。

- ・ サンプル準備が遅れる可能性や使用後の装置の洗浄時間などがあるため、予約は実際に利用する時間よりも余裕を持ってお取りください。
- ・ 予約時間より30分以上遅刻する場合は、お早めにご連絡ください。
- ・ 利用予定時間を過ぎての利用・サポートは予約状況によっては可能ですが、次の予約が入っている場合・利用時間外（18時以降）は対応いたしません。
- ・ 測定に必要な消耗品や試薬等ラボに用意のないものは、各自で持参し、お持ち帰りください。
- ・ ラボで購入している消耗品（シース液、精度管理用ビーズなど）が切れた場合は、ラボスタッフにお知らせください。
- ・ 装置利用時に不明な点がある場合は、ラボスタッフまでお知らせください。

#### 8) 損害賠償について

- ・ 利用者の故意または重大な過失により、設備を破損または故障をさせた場合、実費を請求する場合があります。

#### 9) 利用料金とキャンセル料について

- ・ 利用料金については、別途料金表をご参照ください。
- ・ キャンセルの際は必ずコアラボまでご連絡ください。
- ・ 連絡のないキャンセルについては、1hにつき1,100円（税込み）徴収します。

#### 10) 謝辞について

- ・ 当ラボで得られたデータが論文作成に寄与した場合、謝辞の記載をお願いしています。

記載例: Flow cytometry was performed in the IMSUT FACS Core laboratory. We acknowledge the IMSUT FACS Core laboratory for assistance with flow cytometry analysis.

掲載論文の別刷りの1部またはPDFの提出をお願いいたします。

#### 11) 利用の取消

- ・ 利用者がこの規約に違反する、運営や設備の使用に支障を生じさせる、また利用料の未払いが生じた場合等は、管理者が当該利用者の利用登録を停止します。